

「“ひかり輝く”新たな五木村振興計画」の改訂イメージ

基本計画（一部改訂）

＜改訂概要＞

- ①村長、新知事、新整備局長のコメントを追記
- ②改訂に至る経緯、村民意見の聴取状況、環境影響の説明状況を追記
- ③流水型ダムを前提とし「今後の課題」を修正
- ④県から村への財政支援（3／5 県回答）追記

計画の改訂にあたって **※計画の体系自体は変えない**
はじめに（巻頭言）

- I 五木村の現状と課題
 - II 計画策定及び計画改訂までの主な過程・村民等への意見聴取等
 - III “ひかり輝く”五木村の実現に向けて
 - IV 計画の着実な実現に向けて
- （参考）
- ・熊本県五木村振興推進条例
 - ・熊本県五木村振興基金条例
 - ・五木村振興基金条例
 - ・五木村を巡る主な歴史

加速化

令和6年度 実施計画

＜新たな取組み（一部抜粋）＞

- | | | |
|--------------------------|--|---------------------|
| 持続可能な
村内交通体系
の構築 | 義務教育学校
移行に向けた
検討 | 五木分校の
魅力向上 |
| 循環型林業の
構築による
林業活性化 | 林業大学校を
核とした
地域活性化 | 全庁的な
移住・定住
推進 |
| 新たな平場確保
に向けた具体化 | 川辺川上流域の
安全安心対策
※五木上流砂防
堰堤群（仮称）等 | 付替村道の未開通
区間等の対応 |
| 川辺川
アカデミア
（仮称） | ※可能な限り5か年の
ロードマップを記載 | |

※計画の体系自体は変えない

具体化

【方向性1】生涯にわたり住み続けられる医療・福祉・教育の推進

- ＜施策①＞ 誰もが安心して暮らせる“むらづくり”の実現
- ＜施策②＞ 人と人とのつながりや地域の文化・誇りの継承
- ＜施策③＞ 最先端技術を活用した便利な暮らしの実現（五木版 DXの実現）
- ＜施策④＞ 少人数教育を生かした人材の育成及び子育て環境の充実

【方向性2】豊かな恵みを生かした持続可能な産業と雇用の創出

- ＜施策①＞ 豊かな森林資源の循環利用の推進による雇用と新たな産業の創出
- ＜施策②＞ ゼロカーボン時代の“環境”を核とした新たな産業の創出
- ＜施策③＞ 農業・商工業・物産等の振興と人材の確保
- ＜施策④＞ すまい・仕事と一体となった移住・定住の促進

深化

【方向性3】新たな時代を見据えた安全・安心を確保する生活基盤の整備

- ＜施策①＞ あらゆる活動の基盤となる通信ネットワークの整備
- ＜施策②＞ 新たな平場の確保や防災力強化による安全・安心な生活拠点の整備
- ＜施策③＞ 命・財産を守る気候変動に対応した流域治水の推進
- ＜施策④＞ 道路ネットワークの強靱化・リダンダンシーの確保

【方向性4】豊かな自然やこれまで整備した施設等を生かした新たな振興

- ＜施策①＞ 豊かな自然を生かしたまちづくりの推進
- ＜施策②＞ 自然や観光・物産施設を生かした交流人口の拡大

財政負担の軽減による事業の加速化

（村）五木村振興基金条例の制定

村の事業に活用いただく50億円

（県）財政支援（村事業分・直轄事業負担金分）

「“ひかり輝く”新たな五木村」の実現

新たな村づくりの方向性の表明
「流水型ダムを前提とした村づくり」

（令和6年4月21日）

環境影響評価

地域振興に対する
国・県の支援

国・県・村による新たな振興計画の策定（令和5年5月）